

【②釜山教育大学校（韓国）】短期留学体験報告書（1）

研修時の 本学の所属・学年	初等教育教員養成課程 1年
研修期間	期間：2023年3月14日～2023年3月17日
研修先の国、研修先・訪問先	国：韓国 研修先・訪問先：釜山教育大学校
研修参加目的・動機など	釜山教育大学校に留学する予定なので、留学前にどのような学校なのか視察し、現地の学生と交流したいと思ったから。また、自分の韓国語のレベルを確かめられて、韓国語を使う良い機会になるのではないかと思い、応募した。
研修参加を考え始めた時期	交流事業プログラムの募集が始まってからすぐ（12月下旬）
求められた語学力 及び具体的な準備内容	（求められた語学力） 簡単な挨拶程度 （準備内容） Q-Code、KETA、Visit Japanの登録 パスポートの準備 海外用Wi-FiやEsimの準備
情報収集方法	学校や旅行代理店からの情報共有やインターネット
居住環境	東横イン釜山西面
研修先に持参した方がよいもの	筆記用具、ノート
物価（食費、住居費等 日本の物価と比較して）	日本と変わらない
研修の必要総額 （渡航費、生活費を含む）	総額 70,630円 分かる方は内訳も記入してください。 例：フライト料金 38,890円 ホテル代 12,000円程度（118,500ウォン） 海外旅行保険 4,740円 その他（お土産代、食費、交通費など） 15,000円程度

治安状況	日本と変わらない
その他注意すべき事項	支払いのほとんどはクレジットカードが使えるが、交通カードのチャージは現金のみなので、ある程度は両替をしておいた方が良い。両替は金海空港ですることができる。
<p style="text-align: center;">留学・短期研修等体験レポート（自由記述）</p> <p>今回の研修に参加して、釜山教育大学の先生方とお話ししたり、附属小学校の授業の様子を観察したりして貴重な体験をすることができた。附属小学校の授業では、児童同士で添削した作文の発表を聞いた。文法や字のミス、話の流れや内容などの項目を付箋の色分けをして、添削をしていた。また、パソコンを利用して添削を行っているのが印象的だった。配布された指導案を見ながら、授業の観察をしていたが、先生方が指導案の時間通りに授業を進め、子どもから予定していた結論を導き出すことができているが、授業の中でも時間通りに進めるための工夫がみられて、とても参考になった。</p> <p>釜山博物館など様々な釜山の施設を訪れることができ、楽しかった。釜山博物館では伽耶国の歴史を中心に韓国の歴史について学ぶことができた。また、鑑賞中に韓国人の男性の方が日本語で仏像の鑑賞の仕方や韓国仏教の説明をしてくださったことが印象に残っている。仏像は人々を上から見下ろしているの、下から表情を見ることを勧められ、その通りにしてみると、普通に見ると、また違う表情が見られた。とても勉強になったし、ありがたかった。</p> <p>釜山教育大学の先生や学生、釜山の人々と話して自分の韓国語の課題が見つかった。また、もっと韓国の方々ともっといろんなことについて話したいと思い、韓国語学習の刺激になった。これまで韓国語を話すことに少し恐怖感があったが、先生や周りの人に頼りすぎないように積極的に韓国語を話すように心がけて過ごしたので、これまでより深い話ができることがとてもうれしかった。また、とにかく話してみることが韓国語の上達につながることを自分の身をもって感じることもできた。</p> <p>この4日間の研修で様々な学びがあり、とても充実した4日間だった。また、より留学が楽しみになった4日間だった。今回の研修を励みにして韓国語の勉強に一生懸命に取り組んでいきたいと思った。</p>	

【②釜山教育大学校（韓国）】短期留学体験報告書（2）

研修時の本学の所属・学年	初等教育教員養成課程 1年
研修期間	期間：2023年3月14日～2023年3月17日
研修先の国、研修先・訪問先	国：韓国 研修先・訪問先：釜山・釜山教育大学
研修参加目的・動機など	大学に入り韓国語について学び簡単な単語や短い文章は言えるようになった。しかしボランティアで出会った韓国人の男の子と韓国語で話したときに発音が違うと指摘され、改めて日本語にはない発音やパッチムなどをより深く理解したいと思っていた。そのため実際に韓国に行って本場の韓国語を見聞きすることでより正確な韓国語を身に付けることができる良い機会だと考え研修参加を決めた。
研修参加を考え始めた時期	2月の半ば頃
求められた語学力 及び具体的な準備内容	(求められた語学力) 簡単な韓国語のフレーズ 例) イゴハナジュセヨ→これ1つください など 英語、ボディーランゲージ (準備内容) 韓国ドラマなどを見て韓国語を聞き取れる耳を作った。
情報収集方法	インターネット、学校から配られる資料
居住環境	ぐっすり寝ることができた
研修先に持参したほうがよいもの	クレジットカード、ポケットWi-Fi、カイロ モバイルバッテリー、
物価	電車代が日本と比べて圧倒的に安い
研修の必要総額	総額約 110,000 円 フライト料金 38,900 円 K-ETA の申請 1,100 円 パスポート取得 10年 16,000 円 ホテル代 12,000 円 その他 40,000 円
治安状況	優しい人が多かった、夜は場所によって怖いところもあった。

その他注意すべき事項	食べ物がおいしすぎて食べ過ぎてしまうこと
留学・短期研修等体験レポート（自由記述）	
<p>①研修によって身についた能力</p> <p>どこを見てもハングル表記があるためハングルをすらすらと読めるようになった。</p> <p>発音についてはまだまだネイティブには程遠いが韓国の人には伝わるため敬語には気を付けながら少しずつ発音は極めていきたいと思う。</p> <p>②研修のどのような部分が教員になるうえで役に立ったか</p> <p>韓国の附属小学校を見学しに行った時に感じたことは日本でも韓国でも元気な低学年を教える時には先生も元気よく大きな声や明るい雰囲気や教え、落ち着いている高学年を教えるときには先生も落ち着いた雰囲気や教えていることがわかった。そのため研修の学校見学の部分が教員になるうえで役に立ちました。</p>	